形状変更採用事例



切りロ/対象領域 材料ロス

材料ロス削減 件名

ブラケット 形状見直し

適用車種

他社事例

改善前

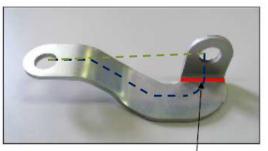
対象部品:エキゾーストマニホールドステー

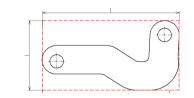
材質 440MPa級高張力鋼板

板厚 4.0mm

プレス設備 300tonプレス(順送)

使用目的・・・穴2点間の締結





締結穴同士が直角になっている為、 BRKTは回り込んでいる

- ---締結穴間の直線距離
- ---BRKT中心線

理想的な形状とは?

より「直線」に近い形状で2点間を繋げれば 材料を減らすことが出来る

どうやって実現する? 板を<u>平面的</u>に曲げるのではなく、 <u>立体的</u>に「捻る」事で直線的に繋げないか

プレス加工上負荷のない形状 形状による過分なスクラップが発生



捻り工法について技術検討し、

同一プレス設備・金型サイズで置き換え可能であることを確認 干渉確認・強度解析・耐久実験による形状検証後採用決定



効果(指数)

製品重量:30%減・・・軽量化への貢献 使用材料:32%減・・・環境負荷低減 部品コスト:16%減・・・コスト削減

	①歩留まり向上
善	②部品形状の見直し

眼

点

③従来同様のプログレ成形

改善に至

- ①当該部品との周辺部品クリアランスを確認(→干渉物がないか)
- ②使用穴同士をほぼ直線で結んだネジリ成形
- ③プログレ成形は踏襲

展開上の 留意点